

Appendix Datamap 017

名称	雪氷冷熱利用		全道版	地域版
			○	○
目的	雪氷冷熱の賦存量・利用可能量			
内容 [数値の単位]	賦存量[TJ/年], 利用可能量[TJ/年]			
データ年	昭和56(1981)年～平成22(2010)年の平年値			
計算手法 (概要)	<p>雪氷冷熱の賦存量・利用可能量は、以下の数式により算出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賦存量[TJ/年] $= \text{市町村別の最深積雪深(平年値)} [m/\text{年}]^1 \times \text{市町村面積} [m^2]^2 \times \text{雪密度} [t/m^3] (=0.3) \times \text{雪の融解潜熱} [MJ/t] (=335) / 10^6$ ・利用可能量 $= \text{市町村別の最深積雪深(平年値)} [m/\text{年}] \times \text{市町村道路面積} [m^2]^3 \times \text{雪密度} [t/m^3] (=0.3) \times \text{雪の融解潜熱} [MJ/t] (=335) / 10^6$ <p>注) 気象データが整備されていない市町村は、近隣市町村のデータを使用した。</p>			
季節変動	あり			
対象地域	全道			
構築データ (メタデータ)				
形式	シェープファイル	ポリゴン	33MB	
区域単位	市町村	CC BY-NC 4.0		
引用元データ			全道版	地域版
1	気象データ【気象庁】 http://www.jma.go.jp/jma/index.html	各年	-	-
2	面積・人口・人口密度段階別市町村の概要【北海道】 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/scs/gyousei/shityouso.ndata.htm	2014	-	-
3	道路現況調書【北海道】 http://www3.hoctec.or.jp/dgd/general/generalPrintInit.d	2015	-	-
備考				問い合わせ
				建1